

どんな検査が受けられる?(健診内容について)

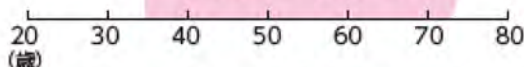
■一般健診 単独での受診可能

- 診察等 ●問診 ●身体計測
- 血圧測定 ●尿検査
- 便潜血反応検査
- 血液検査 ●心電図検査
- 胸部レントゲン検査
- 胃部レントゲン検査
- 眼底検査(医師の判断により実施)

受診対象

35～75歳*

昭和20年4月2日～
昭和61年4月1日生まれ



※今年度で75歳を迎える方は、誕生日の初日までに受診を認めていただく必要があります。

自己負担額 最高 7,169円(眼底検査を受診した場合、最高79円追加)

■子宮頸がん検診 単独での受診可能

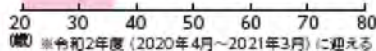
- 問診
- 細胞診

※自己採取による検査は実施していません。

受診対象

20～38歳(偶数年齢の女性*)

昭和57年4月2日～
平成13年4月1日生まれ



※令和2年度(2020年4月～2021年3月)を迎える誕生日で、偶数年齢になる女性

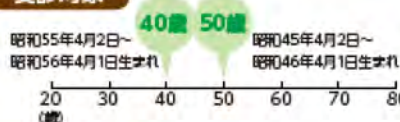
自己負担額 最高 1,039円

■一般健診に追加できる健診 単独での受診不可

■付加健診

- 尿沈渣顕微鏡検査 ●眼底検査
- 血液学的検査(血小板数、末梢血液像)
- 生化学的検査(総蛋白、アルブミン、総ビリルビン、アミラーゼ、LDH)
- 肺機能検査 ●腹部超音波検査

受診対象



昭和55年4月2日～昭和56年4月1日生まれ
昭和45年4月2日～昭和46年4月1日生まれ

自己負担額 最高 4,802円

■肝炎ウイルス検査

- HCV抗体検査 ●HBs抗原検査

受診対象

一般健診を受診される方

※過去にC型肝炎ウイルス検査を受診された方は受診できません。

自己負担額 最高 624円

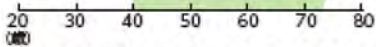
■乳がん検診

- 問診 ●乳房エックス線検査
- 視診・触診(医師の判断により実施)

受診対象

40～74歳(偶数年齢の女性*)

昭和21年4月2日～
昭和56年4月1日生まれ



※令和2年度(2020年4月～2021年3月)を迎える誕生日で、偶数年齢になる女性

**自己負担額 50歳以上……最高 1,086円
40歳～48歳…最高 1,686円**

■子宮頸がん検診

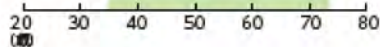
- 問診 ●細胞診

※自己採取による検査は実施していません。

受診対象

36～74歳(偶数年齢の女性*)

昭和21年4月2日～昭和60年4月1日生まれ



※令和2年度(2020年4月～2021年3月)を迎える誕生日で、偶数年齢になる女性。36歳・38歳の方は子宮頸がん検診の単独受診も可能です。

自己負担額 最高 1,039円